

残余検体によるがん研究への協力をお願い

四国がんセンターでは、分析技術を生かした医療薬学的研究を実施しています。現在、倫理審査委員会の承認を得て、松山大学薬学部薬品分析化学研究室との共同研究「新しい解析手法によるがん患者の核磁気共鳴ユリノミクス」を行っています。

当院を受診した患者さんの尿の一部を提供いただき、主に核磁気共鳴装置を用いて、尿のメタボノミクス解析を行っています。尿の収集は、前回の研究において、2017年5月22日～2019年3月4日の期間に既に終わっています。解析結果は、患者さんの診療録（カルテ）の情報と照合し、がんの病態把握や診療への応用に関して役に立つ情報を探索しています。

尿や診療情報は、匿名化により個人が特定されない形で利用します。研究の成果は、学会や学術雑誌で発表することがありますが、個人を特定できる情報が公開されることはありません。個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

本研究に関する問い合わせは研究代表者にご連絡ください。ご希望の方には研究計画書や研究の方法に関する資料を提供いたします。研究代表者の氏名、所属、連絡先は以下のとおりです。

研究代表者：灘野 成人
住所：〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲 160
国立病院機構四国がんセンター消化器内科
電話：089-999-1111 FAX：089-999-1110
E-mail：nadano.seijin.yt@mail.hosp.go.jp

尿の分析や診療録情報の研究使用に同意できない方は、上記研究代表者にご連絡ください。メタボノミクス解析結果は、未だ精度や意義が未知数の研究段階であるため、こちらからお知らせすることはありません。